

# 久留米大学

## 御井図書館ニュース

No. 57 2004年12月1日発行

### 読書の楽しみー出発点の作品（デビュー作＝出世作）を読む

大学院比較文化研究科科長 德増典洪

馬齢を重ねて古来稀なり。今や単純・素朴極まりない生活である。学生相手か、読書か、寝ているか、である。食事は粗食を旨として時間はかけない。アメリカ留学とイギリス勤務で、料理は手をかけるとまずくなる国民が居ることを学んだ。しかし美食家は喉頭ガンで死ぬ（高見順、立原正秋）。自ら素朴な心意気でキッチンに立つにしくはない。

古書店をぶらつくのが趣味である。世はブックオフ・大規模書店、書のコンビニ化時代だが東京にはまだ神田界隈に昔の書肆の面影が残る。話の通じる店主がいる。転じて当地では、久留米駅五穀神社（最近廃業してマンガ屋に）、西鉄大橋、西鉄薬院、西鉄博多、にそれぞれ馴染みの古書店がある。ぐるりと回ると抱えきれなくなって、郵送を依頼する。今や、若い学生時代とは異なり、興味の行きどころ、眼の配り所が違う。古書店の、うず高く積み上げられ、くすんだ背表紙を見ると高度に興奮する。いつまでも眺めている。年令相応の職業病であろう。トシである。改めて、岩波文庫の凄さに脱帽する。わが国の知的レベル向上への貢献度は言いつくせまい。絶版になると復刻までの古書店での出会いが楽しくなる。長年、ペルリの『日本遠征記』の第2巻が抜けて気になっていたが、古書店で発見、「お前ここにいたのか」と、埃を払って撫で回したものであった。『アベラールとエロイーズ』が平成11年に三度目の復刻を行った。よかったです。学生に薦めて現物がないのは困る。愛は人生の全てとする女と、人生の一部にしか過ぎない男では、愛においてハラの座り方、迫力ですでに勝負にはならない。中世宗教哲学に名を残す碩学は、搖ぎない若い女性（後修道女）を正面から受けとめられず、四苦八苦して居丈高になって（実はうろたえて）説得を試みている。

若い人に問う。読書は何の役に立つか。生活の糧を稼ぐという目的明瞭な読書がある。苦痛を伴う。同時に、「教養」つまり知のための知の読書、これが大事。いずれ人生を豊かにするには文芸書が不可欠なことを思い知る。歴史、評論、エッセイ、何でもよいが、本日は小説を。作家の力量はデビュー作に凝集している。多くの作家は以後それを超えることができない。横光利一『日輪』、上林暁『聖ヨハネ病院にて』、高見順『故旧忘れ得べき』、三島由紀夫『仮面の告白』、遠藤周作『白い人、黄色い人』……、『太陽の季節』、『限りなく透明に近いブルー』、『何となくクリスタル』、『挽歌』、『楳山節考』まだ生存の作家（転身者あり）もいるが世に出た作を超える作品ありや。荒削りでもきらめく才能を制御できずに満ち溢れたのが出世作である。まず失望することがない。疑う諸君あれば横光利一の『日輪』と『旅愁』を読んで納得して欲しい。

---

# 「資料探しのお手伝いを」

文学部人間科学科4年 満永智子

---

授業中や、テスト代わりに出されるレポート課題が出たら、いつもどうしますか。「まずは資料探しから」ということで、とりあえず学内にある図書館へと足を運ぶ。OPACを使って本を検索。ヒットした本の書棚へ向かい、ついでにその周りもチラッとみて資料探しは終了。あとはインターネットで情報収集。調べものをするときは、ほとんどの人がこのような具合ではないでしょうか。特に現在は、インターネットが普及したことから、本で調べるよりも情報を検索したほうが早いと考える人が多いかもしれません。

でも、絶対に探さなければならない資料があるのに探し出せないときや、卒業論文用の資料探しとなると、そんなに簡単に済ませることはできませんね？もっとほかに資料はないかと、いろいろな手を尽くし、何とかして探すでしょう。

そんな時、図書館にはいろいろなツールやそれを利用したサービスがあるのをご存知でしょうか。幸いにも、私自身は司書資格を取得するために図書館関係の講義を受けていましたので、ある程度の資料の探し方を知っていましたが、日常的にふつうに図書館を利用する人が、そんな技術を知る機会はほとんどないのではと感じたのも事実です。

そこで、この場を借りて、講義を受けなくてもその方法がわかつてしまう本をご紹介したいと思います。井上真琴著、筑摩書房発行の『図書館に訊け！』です。新書で250ページ程度ですので、たいへん読みやすいです。図書館の利用方法や資料の探し方をとてもわかりやすく、丁寧に解説してあります。なにより、本の帯にもありますが「図書館利用の奥義」がわかつてしまうのです。わかりにくいところは話を置き換えて解説してありますし、図書館ならではの専門用語もわかりやすくきちんと解説しています。

この一冊を読めば、どんな調べものでもかかるてこい！という気になります。資料探しでお困りの方、是非一度、読んでみてはいかがでしょうか？



## 2005年度中止雑誌紹介

	タ イ ド ル	中 止 理 由
〈和雑誌〉		
中国語		休刊
道路交通経済		休刊
English Network		休刊
福岡2001		休刊
月刊にか		休刊
批評空間		休刊
季刊子どもの権利条約		休刊
工業所有権法研究		休刊
財経詳報		休刊
世界環境規制ニュース		休刊
Tekkohkai		休刊
取締役の法務		休刊
Trigger		休刊
〈洋雑誌〉		
Gewerblicher Rechtsschutz und Urheberrecht		中止
Gewerblicher Rechtsschutz und Urheberrecht. Internationaler Teil		中止
Indicators of industry and services		休刊
Media studies journal		休刊
Production and inventory management journal		休刊
TTI country reports		休刊
Wirtschaft und Verwaltung : Vierteljahresbeilage zum Gewerbearchiv		中止
		中止

## 「筑後文化資料室」への寄贈図書

寄 贈 者	書 誌 名
西土 純一	目で見る久留米・筑後・八女の100年
海田 秀男	明治の地券 5枚
坂田 隆之	久留米ゴム 3社物語に関する書籍 13冊
真崎 富美	真崎甚三郎蔵書一括
矢部村教育委員会	矢部村誌、世界子ども愛樹祭コンクール（第11回～13回）3冊
三輪町教育委員会	「山隈太刀洗遺跡・小鷹城跡」三輪町文化調査報告書 1冊
大牟田市教育委員会	大牟田市文化調査報告書 44冊、調査報告書以外の地図等ならびにパンフレット 15冊
岡野 信子	筑後川流域言語地図 1冊

※敬称略寄贈日順

### 寄 贈 図 書 (学内関係者)

2004/09/01～2004/11/30受入分

寄贈者氏名	著者名	タ イ ド ル	出 版 社
大家 重夫	Arthur R. Miller	Intellectual property	West Pub.
大家 重夫	George P. Bush	Technology and copyright: sources and materials Rev. ed	Lomond Books
大家 重夫	Robert M. Sherwood	Intellectual property and economic development	Westview Press
大家 重夫	Mavis Fowler	The law of copyright	Oceana Publications
大家 重夫	William S. Strong	The copyright book : a practical guide 5th ed	MIT Press
大家 重夫	Donald M. Dible	What everybody should know about patents, trademarks and copyrights	Reston Pub.
大家 重夫	American Bar Association	Two hundred years of English and American patent, trademark and copyright law	American Bar Center
大家 重夫	Ranald Robertson	Legal protection of computer software	Longman
大家 重夫	James Lahore	Information technology : the challenge to copyright	Sweet and Maxwell
大家 重夫	Paul Maret	Intellectual property law	Sweet & Maxwell
大家 重夫	T. A. Blanco White	Patents, trade marks, copyright and industrial designs 3rd ed	Sweet & Maxwell
大家 重夫	Harvey L. Zuckman	Mass communications law in a nutshell 3rd ed	West Pub.
大家 重夫	Roger A. McCaffrey	An executive's complete guide to licensing	Dow Jones-Irwin
大家 重夫	Dennis S. Deutsch	Protect yourself	Wiley
大家 重夫	Susan Singleton	Data protection: the new law	Jordans
大家 重夫	Colin Tapper	Computer law 3rd ed	Longman
大家 重夫		Data protection codes of practice	NCC
大家 重夫	Lawrence Perry	The Legal protection of computer software	ESC
大家 重夫	Herbert S. White	The Copyright dilemma	American Library Association
崎村 弘文	九州方言研究会	西日本方言の可能表現に関する調査報告書	九州方言研究会
岡子 善信	岡子善信	租税法律関係論：税法の構造	成文堂
張 国興	中国研究所	中国年鑑1957	石崎書店
張 国興	中華人民共和国国家統計局	中国統計年鑑1985	中国統計出版社
張 国興	《中国百科年鑑》編輯部	中国百科年鑑1980	中国大百科全書出版社
張 国興	《中国教育年鑑》編集部	中國教育年鑑1949-1981	中国大百科全書出版社
張 国興	朱維瑜	中華民国名人錄2003	中央通訊社
張 国興	共同通信社	世界年鑑1991	共同通信社
張 国興	朱維瑜	世界年鑑1994、2003	中央通訊社
張 国興	台湾研究所	台湾総覧第6集(1977年版)、第28号(1999年版)	台湾研究所
張 国興	中華民國年鑑社	中華民國年鑑中華民國82年	正中書局
堂前 亮平	堂前亮平	奄美と開発	南方新社

※敬称略50音順



## ロサンゼルス公共図書館にて

先月、ロサンゼルスに行った際、Los Angeles Public Library (LAPL) を見学してきた。

1872年に設立されたこの図書館はロサンゼルス市ではもっとも古い教育的・文化的施設の1つである。オフィス街の高層ビル群に囲まれた LAPL は、周辺の建物とは趣きが異なり、たしかに歴史を感じさせる、重厚感のある外観で、一見すると国會議事堂のような建物であった。

出入り口の自動ドアは木製で、日本で一般的な左右にスライドする扉ではなく、左右の扉が前後に開閉するもので、始めに通るときは少し戸惑った。

入り口付近には体格の良いガードマンが入館者を監視しており、セキュリティセンターには複数のモニターが設置され、安全対策は万全のようだ。

図書館内はとても明るく、結構現代的な空間が広がっていた。

建物の中心に歩を進めると図書館の案内板があり、地上4階、地下4階の各フロアの場所がカラフルな図や文字で示してあり、とてもわかりやすかった。案内板の近くには Information コーナーもあり、2人の図書館員が親切に応対してくれる。そのそばには自動貸出機が2台設置され、利用者の列ができていた。

図書館の各フロアを見学する前に、Library Store に立ち寄った。それほど広くない店内に、所狭しと並べてある商品の中には「LOS ANGELES PUBLIC LIBRARY」というロゴが入った図書館グッズがあり、マグカップやTシャツや定規、鉛筆やしおり等、本当に様々なものがあった。

LAPL とは直接関係ない、図書館関係の商品もいろいろおいてあり、中には Librarian のフィギュアなども販売されていて思わず笑ってしまった。

また、子供向けのコーナーには絵本に出てくるキャラクターのぬいぐるみや関連グッズなどが置いてあつたり、図書館関係のものではないが赤ちゃん用の洋服などもあつたりして、見ているだけで楽しい気分になつた。

初めて図書館グッズを扱う店に足を踏み入れたということもあるが、あまりにも興味深いものばかりで、時間を忘れるほど店中を歩き回り、いろいろ購入してしまったほどだった。

Library Store をあとにし、まず児童室を見学した。そこでまず驚いたのは、とても静かだったこと。ほどほどに子供たちがいて、走ってくる子などもいたが、口はしっかりと閉じている。

ちょうど目の前に小学校1年生くらいの2人の子供がいて、児童室に一歩入ってすぐに、唇に人差し指をあて、「シーッ」というアクションをした。小さな子供にもちゃんと常識が備わっているようで感心した。

また、児童室にも図書検索用のパソコンが設置しており、まだ小学校低学年くらいの子が1人でそのパソコンを操り、読みたい本の配架場所を検索し、すぐさま棚に向かってお目当ての本を持って戻ってきたこともとても驚いた。

飲食物を持ちこまないよう促す張り紙が何箇所かに貼ってあったが、もちろんそんなことをする子は1人もいなかった。きっと、幼いうちからきちんとした図書館教育がなされているのだろうと思った。

それから図書館内にあるカフェで昼食をとった。LAPL には、サンドイッチやサラダを扱った店と、中華のファーストフードチェーン店の2店舗があった。

昼食を終え、Teen' Scape を見学した。Teen のためのコーナーというだけあって、ここには大学進学のための図書などが置いてあり、ほぼ大人と同等の施設だった。

図書館は先にも述べたように、地上 4 階、地下 4 階、計 8 階で構成されており、エレベーターもあるが、エスカレーターで移動できる。大人向けの図書はその各階に分類ごとに配架されており、規模の大きさを目の当たりにした。

また、ビデオや CD、DVD なども豊富に揃っており、レンタルビデオ店を思わせるような棚にそれらがズラリと並んでおり、普通に貸し出しがされていた。

公共図書館ということもあってか、ギャラリーがあり、ちょうど見学した日は Los Angeles のスポーツの歴史を綴った写真展などが催されていた。

残念ながら時間的に余裕がなく、図書館全体をくまなく見学することはできなかったが、有意義な体験ができ、とても勉強になった。

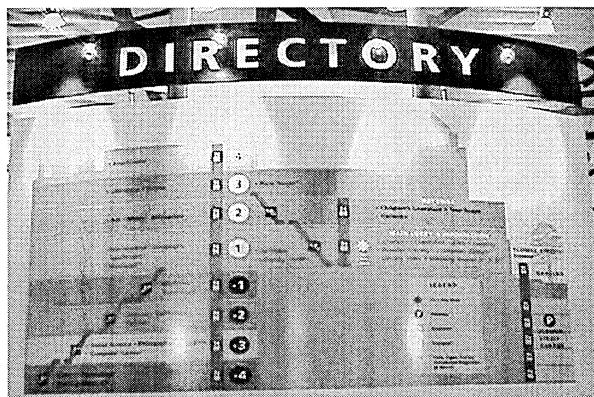
海外の図書館を見学するなど、そうそうできることではないが、もし外国に行く機会が得られたら、または非その土地の公共図書館を訪れたいと思った。

(御井図書館 畠田しの)

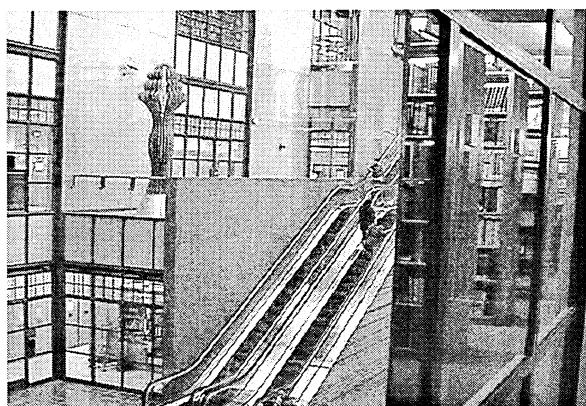
(※Los Angeles Public Library URL : <http://www.lapl.org/>)



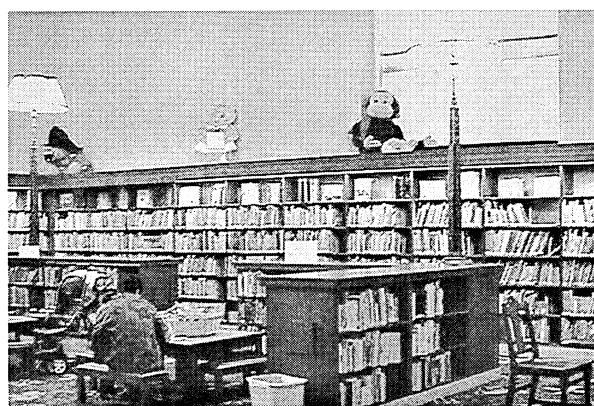
Los Angeles Public Library



図書館案内板



エスカレーター



児童室

## 図書館利用状況（2004年度）

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
開館日数		27	27	30	31	28	27	30	200
入館者数	前年同期比	3,156	-1,972	4,355	6,565	-47	682	-550	12,189
	学内者	23,495	25,976	31,416	43,912	11,267	16,335	25,421	177,822
	前年同期比	-49	-90	15	-29	-39	1	-49	-240
	地域住民	152	143	278	184	203	192	238	1,390
地域住民登録者数	前年同期比	10	-23	2	1	1	-9	-1	-19
		56	13	28	21	20	12	12	162
(学生)	前年同期比	519	200	474	-156	-18	295	301	1,615
	全体	1,833	2,517	2,999	3,975	1,154	1,495	2,460	16,433
	前年同期比	225	210	262	152	27	13	146	1,035
	内、夜間	425	641	818	982	78	206	640	3,790
	前年同期比	59	134	15	43	-40	117	132	460
	内、土、日曜	153	248	217	363	172	211	283	1,647
(教職員)	前年同期比	145	76	69	-18	91	-42	6	327
	全体	320	279	308	259	234	202	295	1,897
	前年同期比	8	23	65	16	1	18	40	171
	内、夜間	50	70	96	70	3	30	55	374
	前年同期比	12	0	7	18	-6	5	5	41
	内、土、日曜	23	8	19	47	9	18	12	136
(地域住民)	前年同期比	-29	-109	-48	-18	-30	45	51	-138
	全体	87	99	137	37	121	162	155	798
	前年同期比	1	-11	15	-1	18	2	10	34
	内、夜間	15	33	55	4	22	25	59	213
	前年同期比	-21	-24	-46	-8	11	21	60	-7
	内、土、日曜	15	39	26	18	43	49	80	270
AVライブラリー	前年同期比	-2	3	33	-7	-4	15	0	38
	学生	17	32	47	12	13	32	19	172
	前年同期比	5	30	14	8	5	0	15	77
	教職員	9	43	28	11	7	0	22	120
	前年同期比	-4	4	4	2	1	1	0	8
	地域住民	2	4	4	2	1	2	0	15
(文献複写)	前年同期比	6	20	76	74	166	46	63	451
	学生	78	97	206	189	227	153	182	1,132
	前年同期比	3	6	-50	19	-38	102	-12	30
	教職員	60	85	38	89	50	158	56	536
	前年同期比	-2	0	0	0	1	0	1	0
	地域住民	0	0	0	0	1	0	2	3
(現物貸借)	前年同期比	0	2	37	23	2	-6	-5	53
	学生	5	15	41	29	5	4	5	104
	前年同期比	1	4	-1	3	10	9	3	29
	教職員	9	8	8	17	20	20	15	97
	前年同期比	0	0	0	0	0	0	0	0
	地域住民	0	0	0	0	0	0	0	0

### 〈貸出冊数についての注記〉

- 教職員の貸出には、専任教員の研究室貸出分を含まない。
- “夜間”とは、17:00～21:00の夜間開館時間指す。  
\*なお、4月1日～12日、8月2日～9月17日、2月1日～3月31日の期間は夜間開館を行っていない。
- 地域住民への貸出は、7月6日～7月30日、1月4日～1月28日の期間は停止している。

編集・発行 久留米大学御井図書館

〒839-8502 久留米市御井町1635

TEL (0942) 44-4015

FAX (0942) 43-0348

<http://www.mii.kurume-u.ac.jp/milib/>